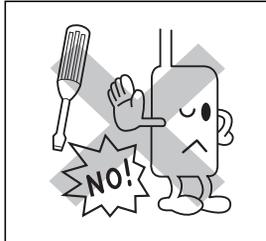
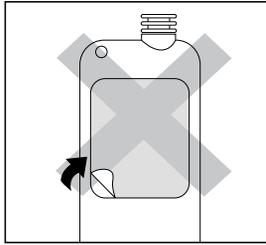


## 安全上の注意

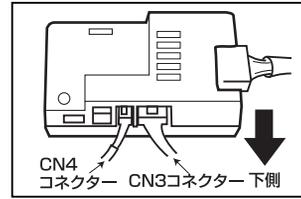
### 警告



この商品は特定小電力無線設備の技術基準適合証明を受けております。分解・改造することは法律で禁じられていますので絶対にしないで下さい。



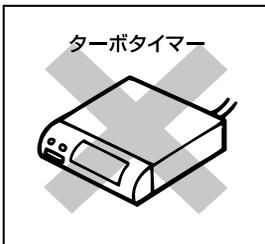
リモコン裏面のラベルをはがしたり、ラベルの無いものを使用することは法律で禁じられていますので絶対にしないで下さい。



エンジンスターター本体のケーブル接続端子部に、ドライバー等の金属を接触させたり、異物を入れたりしないで下さい。内部でショートし発火する恐れがあります。オプション品の取り付け等で、リッドを外した場合には、CN3、CN4のコネクタ面が下を向くように設置して下さい。

- 公道では使用しないで下さい。公道上での使用は違法となります。
- 斜面で使用される場合は、必ず輪止めをして下さい。

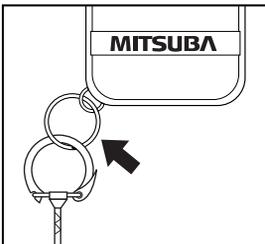
### 注意



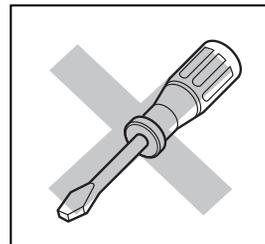
他のエンジンスターターやターボタイマー、盗難警報装置との併用は、絶対しないで下さい。故障や誤動作の原因となります。



本機は水に濡らさないで下さい。リモコンを衣類のポケット等に入れたまま、洗濯しないように充分ご注意下さい。故障の原因となります。



リモコン本体にキーホルダー等を取り付ける場合は、必ず付属のホルダーリングに取り付けて下さい。破損の原因となります。



本機の内部に異物を入れないで下さい。また、分解、改造は絶対にしないで下さい。故障の原因となります。

- 本機でエンジンをかけているときは、エアコン（ヒーター）以外のスイッチはOFFにしてください。リヤ熱線や大容量のオーディオ等を併用されますと、一部の車種ではハーネス接続部周辺が発熱し故障の原因となります。
- 暖気運転を行った直後に運行前点検を行うと火傷をする恐れがあります。ご注意下さい。
- ヒューズ切れの直後はヒューズ部が高温となりますので、交換には注意して下さい。なお、一部車種については動作中、ヒューズ周辺の温度が上がる場合がありますのでご注意下さい。
- リモコンは落としたり、硬い物にぶつけないで下さい。また、アンテナは無理な力で引き伸ばしたり、収納したりしないで下さい。故障の原因となります。
- リモコンは高温になる場所には放置しないで下さい。変形、変色や故障の原因となります。
- リモコン本体が汚れた場合は、薄めた中性洗剤をしみ込ませた布をよくしぼってふき、乾いた布でもう一度ふいて下さい。ベンジン、シンナー等は絶対に使用しないで下さい。変形、変色や故障の原因となります。